

cado

取扱説明書

STR-1800

Circulator

STREAM 

1800

重要

このたびは、カドー除菌サーキュレーター「STREAM 1800」を
お求めいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書および
別冊の「安全上のご注意」をお読みください。
本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

CLUB CADO ご愛用者登録のご案内

お買い上げ製品をご登録いただくと、製品に関する充実したサポートや
会員限定のお得なセール情報などが届きます。
ぜひこの機会にご登録ください。

cado.com

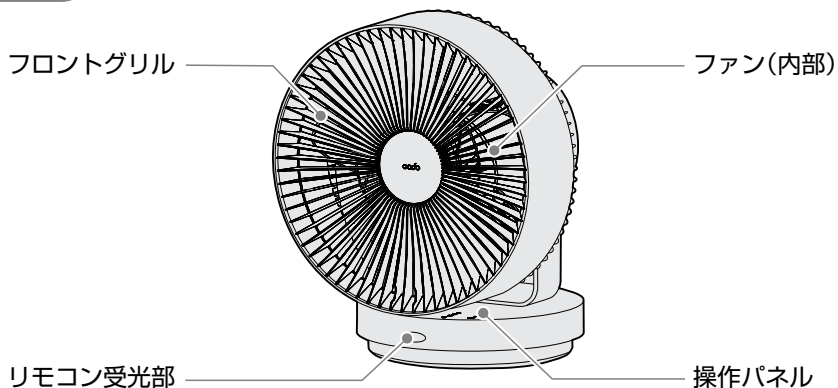
cado

目次

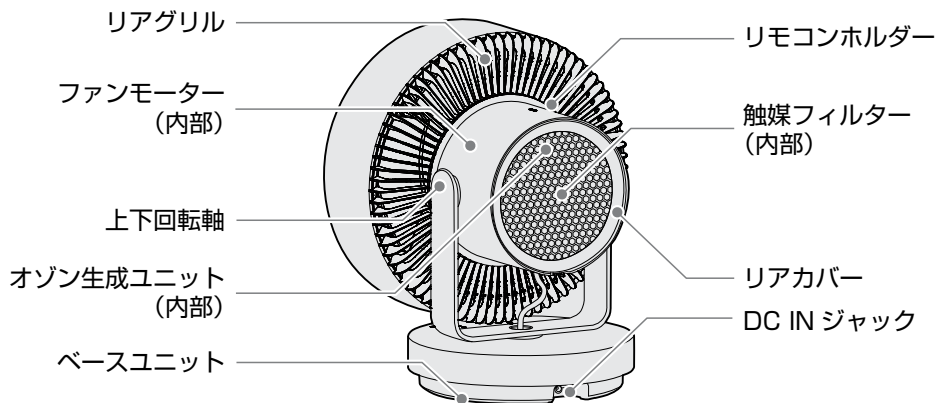
各部の名前	3	リモコン	13
本体正面	3	リモコンの収納	14
本体背面	3	リモコンの電池交換	15
AC アダプター	4	お手入れのしかた	16
リモコン	4	触媒フィルターの交換方法	23
触媒フィルター	4	除菌機能について	24
本体の組み立て	5	触媒フィルターについて	24
触媒フィルターを取り付ける	5	故障かな?	25
リモコンの準備	6	仕様	28
電源を接続する	7		
設置について	8		
使いかた	9		
操作パネル	9		
運転を開始する	10		
風量を変える	10		
タイマー運転	10		
首振り運転	11		
除菌運転	11		
上下角度調整	12		

各部の名前

本体正面

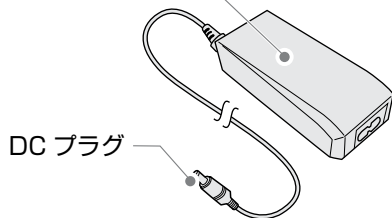


本体背面



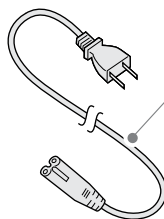
AC アダプター

AC アダプター
本体



DC プラグ

AC
電源コード



リモコン



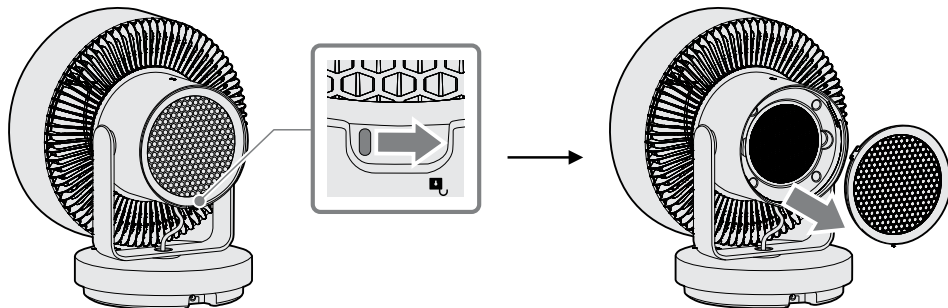
触媒フィルター



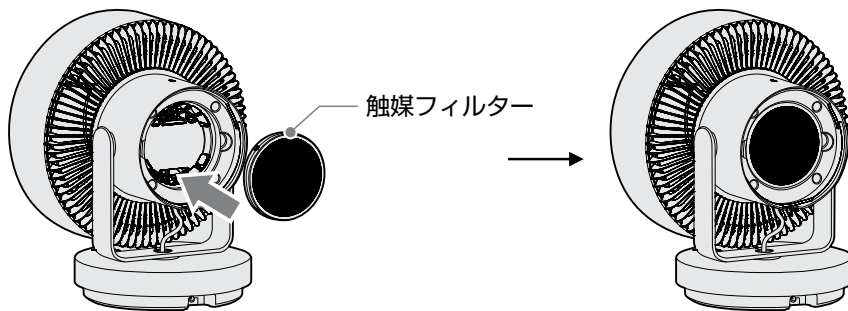
本体の組み立て

触媒フィルターを取り付ける

1. リアカバーの下部にあるつまみを右方向にスライドして、リアカバーをはずします。

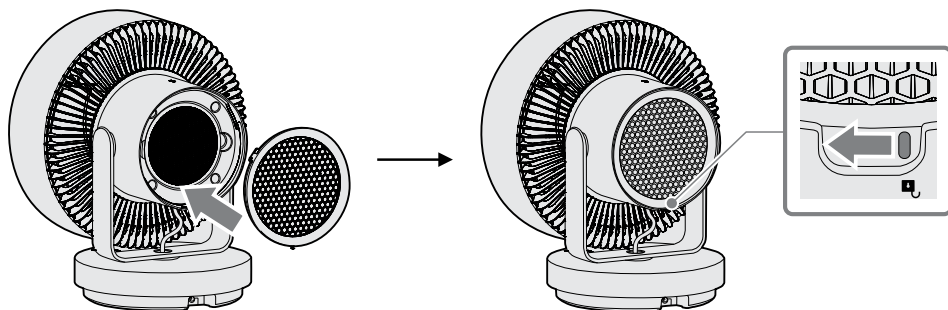


2. 触媒フィルターをポリ袋から取り出し、本体背面に取り付けます。(触媒フィルターは両面共通です)



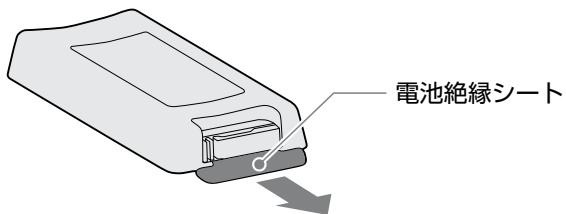
- 触媒フィルターを取り付けずに運転を開始しないでください。
- 衝撃等により触媒フィルターから黒い粒子が出ることがありますが、性能や品質には影響ありません。

3. リアカバーを取り付けたあと、下部にあるつまみを左方向にカチッと音がするまでスライドします。



リモコンの準備

リモコン裏面の電池絶縁シートを抜き取ります。

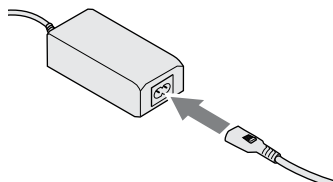
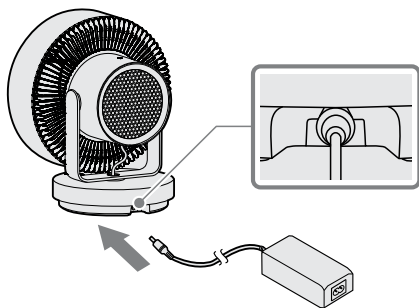


! リモコンに付属している電池は動作確認用のため、寿命が短くなる場合があります。リモコンが動作しない、または動作しにくくなった場合は、市販のコイン型電池(CR2025)をお求めいただき、交換してください。(リモコン電池の交換⇒p.15)

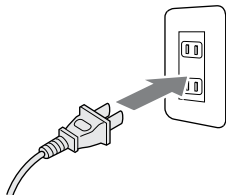
電源を接続する

! 付属の AC アダプターは本機専用です。本機以外の製品には接続しないでください。

1. AC アダプターの DC プラグを本体底面の DC IN ジャックにしっかりと差し込みます。
2. AC 電源コードを AC アダプターに接続します。

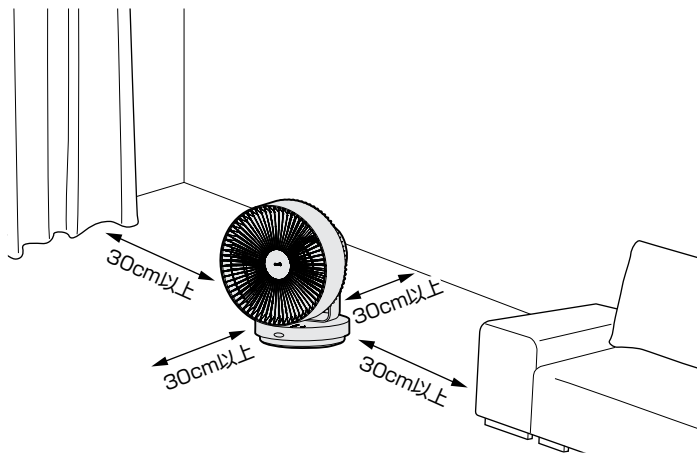


3. 電源プラグをコンセントに接続します。
電源が正常に接続されると「ピーン」という操作音が鳴り、すべてのインジケーターが約 2 秒間点灯します。

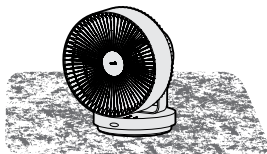


設置について

- ❗ 換気のできない場所や、極端に狭い場所などに設置しないでください。
- 空気をよく循環させるために、本体の周辺には物を置かずに約 30cm 以上のスペースを確保してください。
- ファンへの巻き込みや空気の循環が悪くなる原因になりますので、カーテンや洗濯物などが本体にかからないようにしてください。

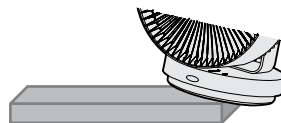


NO! 



毛足の長いじゅうたんの上で使用しないでください。本体が傾いたり、ほこりなどがつまり、故障の原因になります。

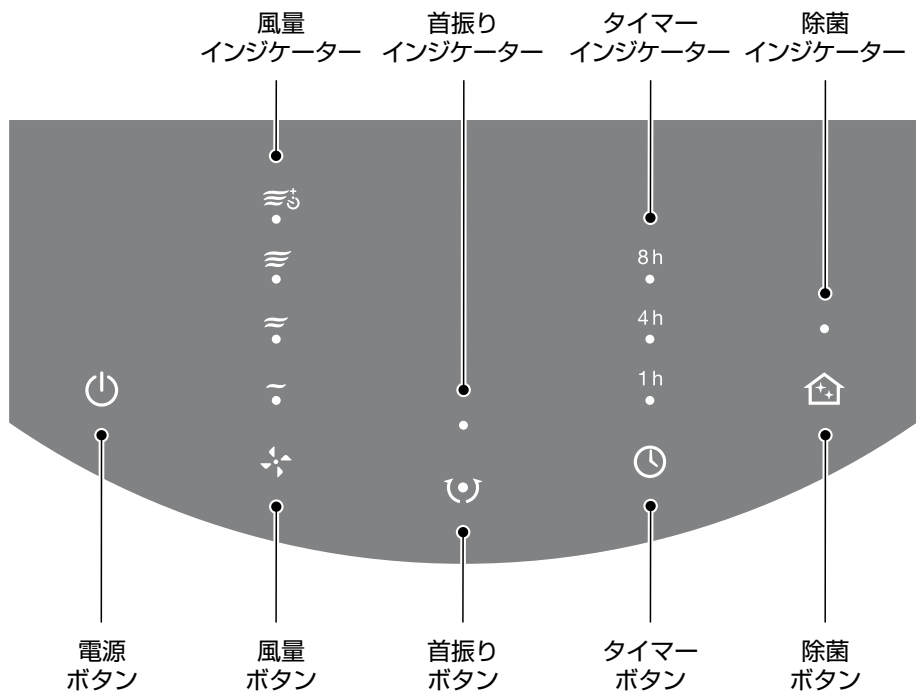
NO! 



傾斜のある場所や不安定な場所、高い場所で使用しないでください。落下や転倒、誤動作の危険性があります。

使いかた

操作パネル



運転を開始する

電源ボタンを押します。⏻

風量インジケータが点灯し、風量(中) ≈ で運転を開始します。

運転中に電源ボタンを押すとインジケータが消灯し、運転が停止します。



初めてご使用になる場合は除菌インジケータが点灯し除菌運転を行います。

風量を変える

運転中に風量ボタンを押します。風量インジケータは下記の順に切り替わります。



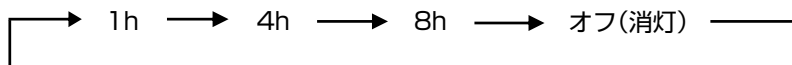
風量を急速 ≈≡≡ に設定した場合は、2 時間後に自動的に風量(中) ≈ に切り替わります。

タイマー運転

運転中にタイマーボタンを押します。⏻

タイマー時間(インジケータ)は下記の順に切り替わります。

指定した時刻が経過すると自動で運転を停止します。



首振り運転

運転中に首振りボタン (●) を押すと左右方向に首振り運転を開始します。もう一度ボタンを押すと、首振り運転を停止します。首振り角度は約120度です。

首振り運転中に電源ボタンを押した場合は、自動的に正面方向を向いてから運転を終了します。



- 上下方向の角度は手動で調整します。(上下角度調整⇒ p.12)
- 運転を終了したあとも、最後に設定した状態を保持します。(ラストメモリー) ただし、電源コード接続時は初期設定(首振り運転：停止)に戻ります。
- ケガや故障の原因になりますので、首振り運転中に可動部に指を入れたり、可動部を無理に回したり、停止させたりしないでください。
- 首振り角度を補正するため、機械音が連続して聞こえたり、運転終了時に正面方向を向くまでの時間が長くなる場合がありますが、故障ではありません。

除菌運転

除菌運転中に除菌ボタン (☒) を押すと、除菌インジケーターが消灯して除菌機能(オゾン生成ユニット)が停止し送風運転のみとなります。

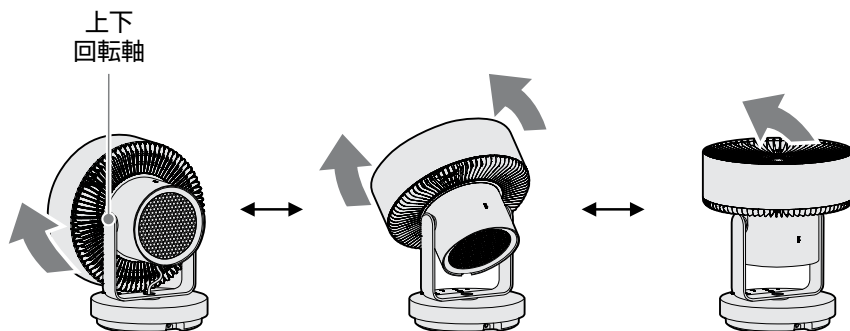
もう一度除菌ボタンを押すと除菌インジケーターが点灯して除菌運転を行います。



- 運転を終了したあとも、最後に設定した状態を保持します。(ラストメモリー) ただし、電源コード接続時は初期設定(除菌運転：オン)に戻ります。

上下角度調整

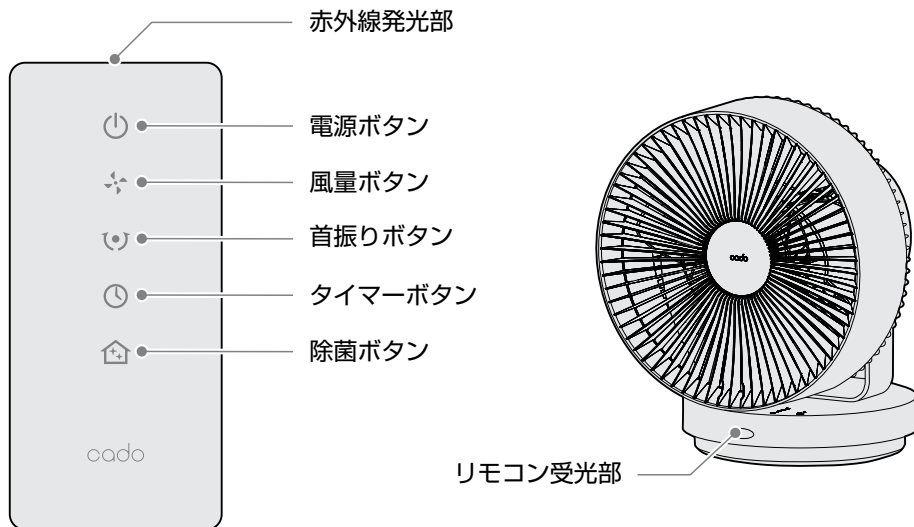
水平方向から垂直方向まで無段階で風向を調整することができます。（約 90 度の範囲）
フロントグリルとリアカバー部をおさえながら、上下回転軸を中心に角度を調節します。



- 安全のため、上下角度の調整は本体の運転を停止した状態で行ってください。
- 故障や破損の原因になりますので、可動範囲を超えて力を加えたり、可動部へ強い衝撃を与えたりしないでください。

リモコン

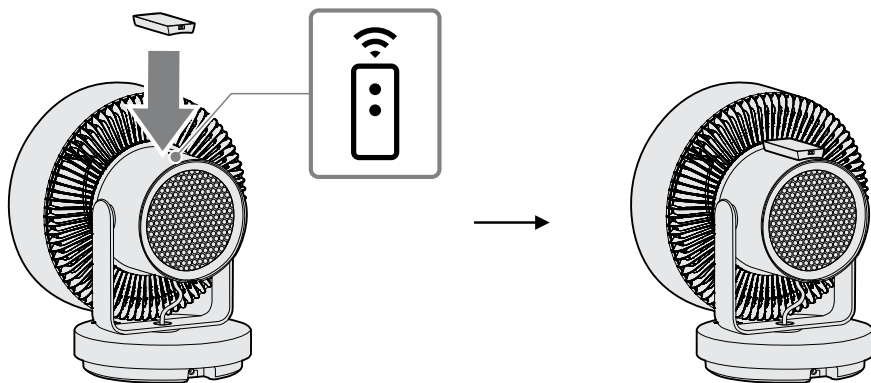
リモコンのボタンを押すことで、本体操作パネルのボタンと同じように操作ができます。
リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコン操作の目安は、リモコン受光部の正面から約 5m となります。



- 首振り運転中はリモコン受光部の向きも変化するため、赤外線発光部の向きとリモコン受光部の向きが異なる場合は、リモコンが反応しない場合があります。
- リモコン操作ができなくなるおそれがあるため、リモコン受光部に直射日光など強い光があたらないように本体を設置してください。

リモコンの収納

リモコンを使用しない時は本体のリモコンホルダー部にリモコンを固定することができます。

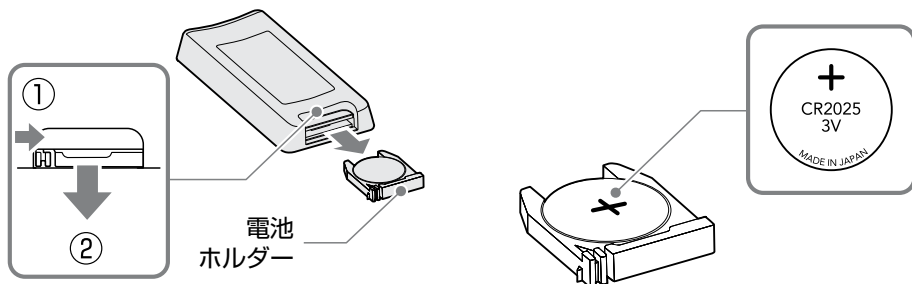


- ❗ リモコンの固定はマグネット方式を採用しています。本体が傷つくおそれがありますので、リモコンを取り付ける場合は、ゆっくりと本体に固定させてください。
- 固定用マグネットはリモコンの背面側についています。磁気不良やデータ消失のおそれがありますので、磁気カード(クレジットカード、ポイントカード、銀行通帳、磁気定期券など)をリモコンに近づけないようにしてください。

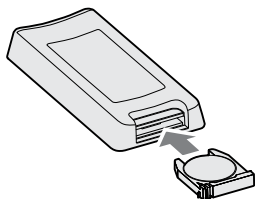
リモコンの電池交換

リモコンのボタンを押しても本体が反応しなかったり、操作範囲が狭くなった場合は、新しい電池に交換してください。市販のコイン型電池(CR2025)を別途お求めください。

1. リモコン裏面の下にあるつまみを右方向におさえながら、電池ホルダーを引き抜きます。
2. [+]面を上に向けて、新しいコイン型電池をセットします。



3. 電池ホルダーをカチッと音がするまで差し込みます。

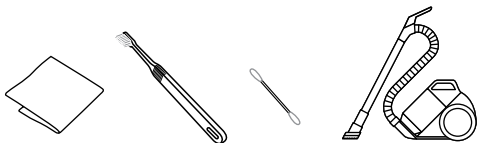


- 電池交換の際は、コイン型電池の「+」「-」面に注意してください。
- 使い終わったコイン型電池は、テープなどを巻きつけて絶縁し、お住まいの自治体の分別方法にしたがって廃棄してください。
- 誤飲のおそれがあるため、コイン型電池はお子様手の届かないところに保管してください。
- 長時間リモコンをご使用にならない場合は、コイン型電池を取りはずしてください。
- 電池の液漏れが万が一発生した場合は、手につかないよう気を付けながら十分に拭き取ってください。

お手入れのしかた

- お手入れをせずに使用を続けると、ほこりなどがたまり、性能を十分に発揮できなくなる可能性があります。定期的にお手入れを行ってください。(月 1 回以上を推奨)
- 定期的なお手入れが行われない場合、汚れなどによる故障発生時に、メーカー保証対象外になることがあります。

市販のやわらかい布やブラシ、綿棒、掃除機などを用意すると便利です。

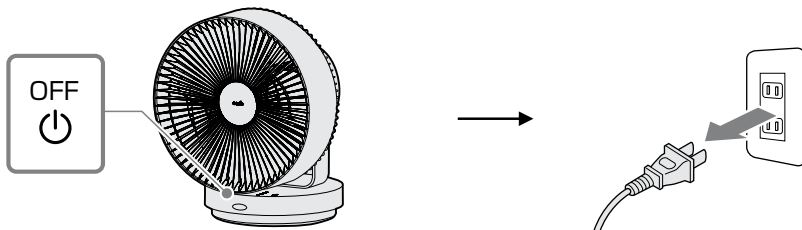


- ! 硬いブラシは使用しないでください。本体を傷つける可能性があります。

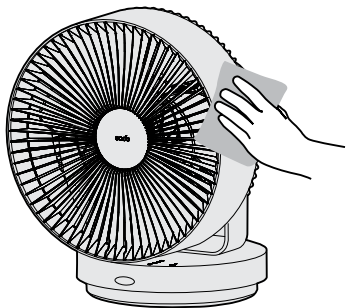
しつこい汚れには水で薄めた中性洗剤を使用してください。

- ! 中性以外の洗剤は使用しないでください。本体を傷つける可能性があります。
- 洗浄後はきれいな布などで中性洗剤を十分に落としてください。
- 本体をお手入れする際は、水や液剤などが本体にかからないようご注意ください。

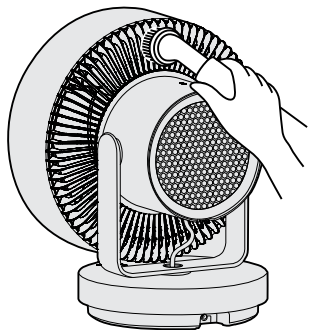
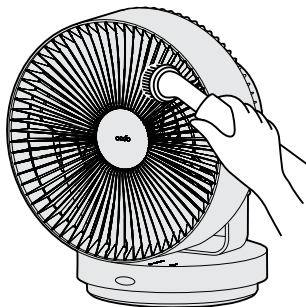
1. 本体の運転を停止して、電源プラグをコンセントからはずします。



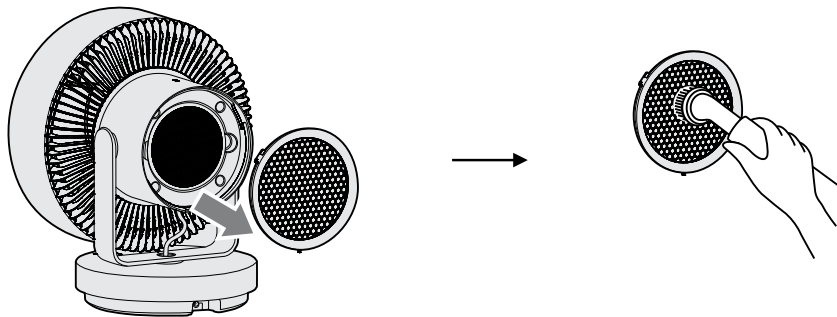
2. やわらかい布で本体のほこりをふき取ります。



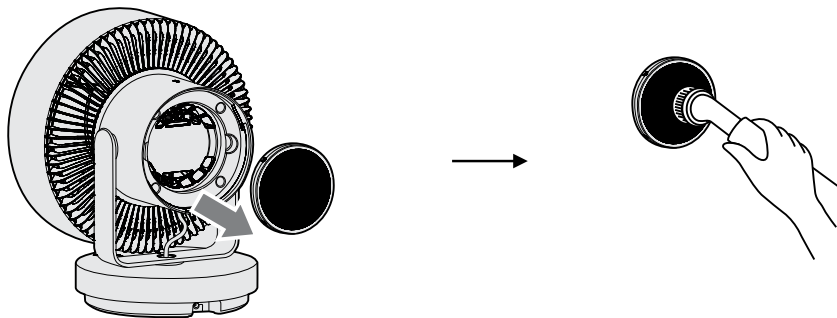
3. フロントグリル、リアグリルのほこりを掃除機などで吸い取ります。または、やわらかい布でふき取ります。



4. リアカバーをはずして、ほこりを掃除機などで吸い取ります。

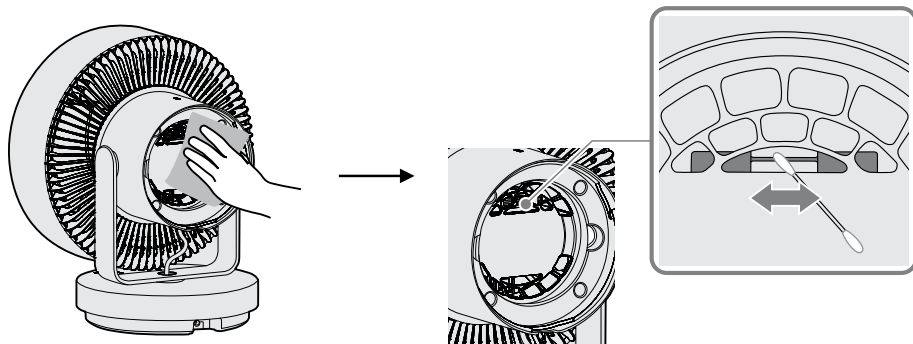


5. 触媒フィルターをはずして、ほこりを掃除機などで吸い取ります。

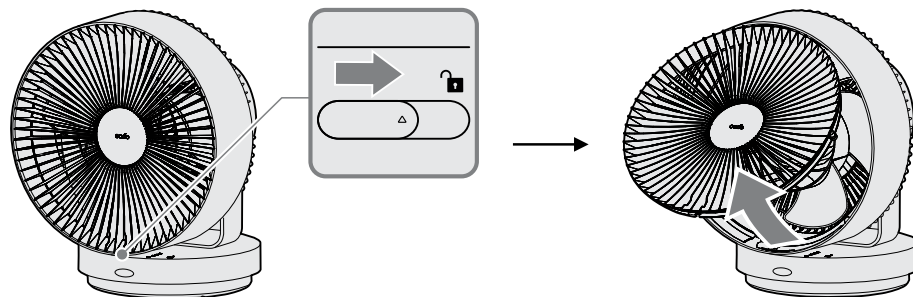


- 性能低下の原因になるため、触媒フィルターを水洗いしないでください。
- 触媒フィルターが割れたり、粒子が出てくるおそれがあるため、触媒フィルターの表面を強くこすったり、押ししたりしないでください。

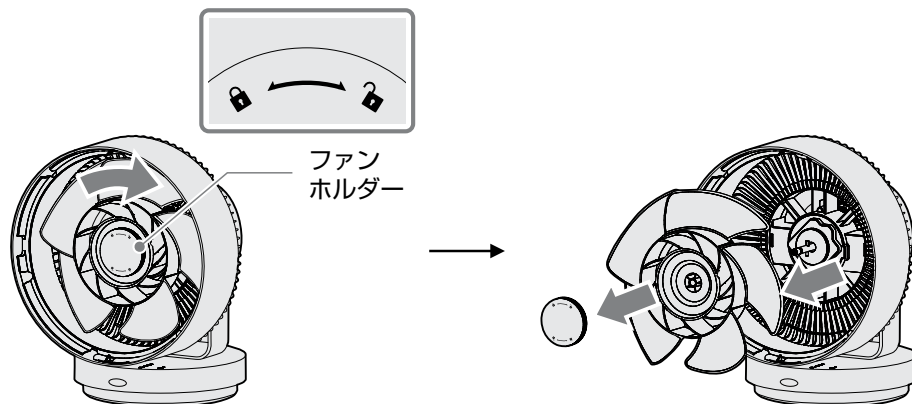
6. 本体背面に付着した汚れをやわらかい布でふき取ったあと、綿棒でオゾン生成ユニットの中央部を軽くふき取ってください。



7. フロントグリル下部にあるロックレバーを右方向にスライドして、フロントグリルをはずします。

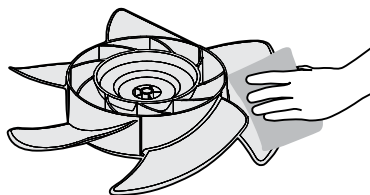


8. ファンモーターの軸が回転しないようファンを抑えながら、ファンホルダーを時計方向に回してファンを取りはずします。



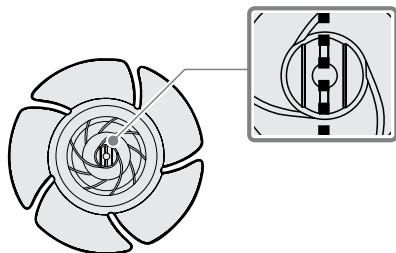
- !** 安全のため、必ず本体の DC プラグをはずした状態で行ってください。

9. やわらかい布でファンの汚れをふき取ります。

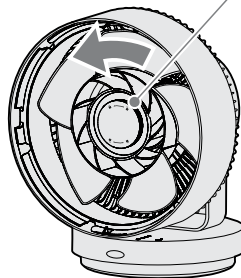
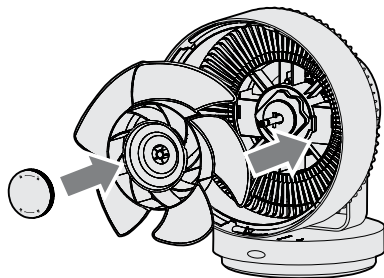
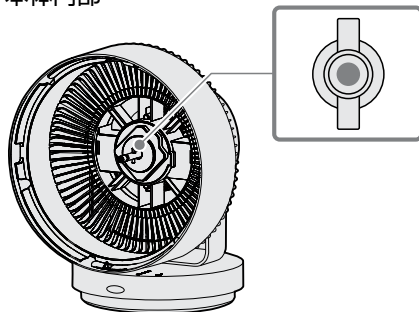


10. ファン裏面の切り欠きとファンモーターの固定ピンの向きを合わせたあと、ファンをファンモーターの軸の奥までしっかりと差し込み、ファンモーターの軸が回転しないようファンを抑えながら、ファンホルダーを反時計周りに回して締め付けます。

ファン裏面

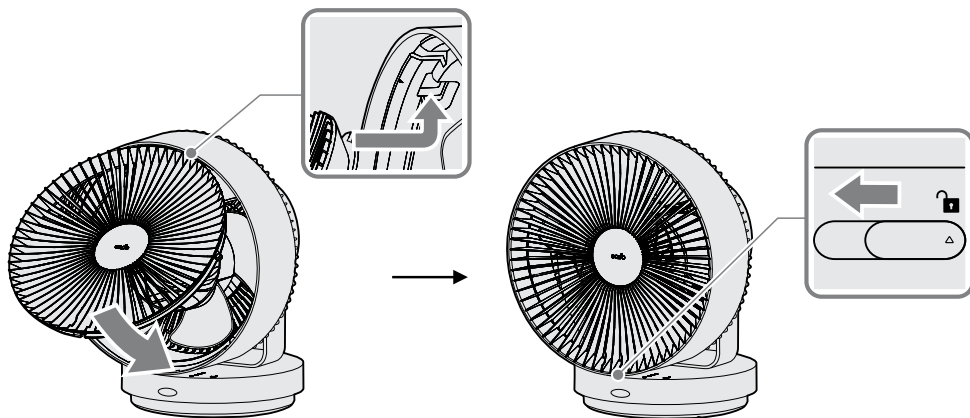


本体内部



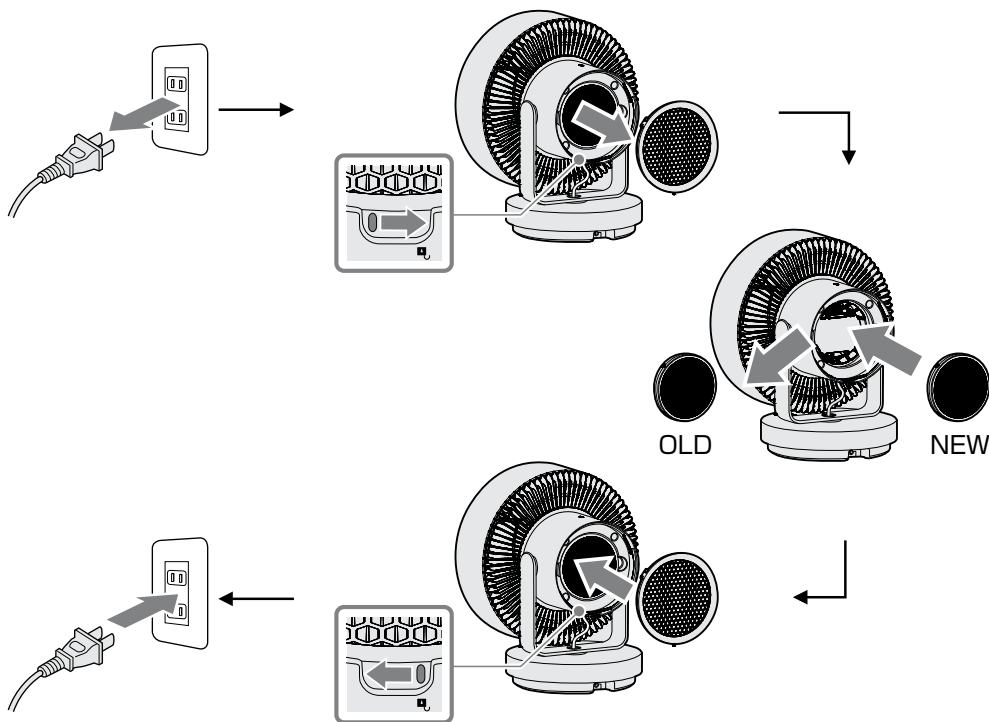
- 安全のため、必ず本体の電源プラグをはずした状態で行ってください。
- ファンの取り付けにがたつきがないか、ファンホルダーがしっかり閉まっているか必ず確認してください。
- ケガのおそれがありますので、絶対にフロントグリルをはずしたまま運転しないでください。

11. フロントグリルの上部にあるツメを本体に差し込んだあと、フロントグリル下部にあるロックレバーを左方向にスライドして、フロントグリルを取り付けます。



触媒フィルターの交換方法

触媒フィルターの効果を十分に発揮するため、定期的に触媒フィルターを交換することをおすすめします。触媒フィルターの交換時期は、ご使用の環境にもよりますが、1年に1回程度が目安です。「本体の組み立て」⇒ p.5 を参考に古い触媒フィルターを取りはずしたうえで、新しい触媒フィルターに交換してください。



除菌機能について

- 本製品はオゾン生成ユニットによる除菌方式を採用しています。このため、ファン送風にオゾン臭を感じる場合があります。
- 運転中に体調の変化を感じた場合は、運転を中止するか、除菌運転を停止してご使用ください。
- 運転中は風量に比例してオゾン生成量も変化します。
- オゾン濃度が高くなる可能性があるため以下の場所では除菌運転を使用しないでください。
換気のできない場所、極端に狭い場所など
- オゾンの影響を受ける可能性があるため、ゴム製品やさびやすい製品の近くで使用しないでください。

触媒フィルターについて

- 触媒フィルターは、ファン送風により室内の空気を触媒フィルターを通過させることで、脱臭効果を発揮しながら、オゾン生成ユニットから放出された室内のオゾンの濃度を調節するために機能します。
- 運転中のオゾン濃度が高くなるおそれがあるため、触媒フィルターを取り付けないまま、本機を使用しないでください。
- 触媒フィルターの表面を強くこすったり、押しついたりしないでください。触媒フィルターが割れたり、粒子が出てくるおそれがあります。
- 触媒フィルターに付着したニオイが気になる場合や、室内のオゾン臭が強いと感じられるようになった場合は、新しい触媒フィルターに交換してください。
- 触媒フィルターの表面に色ムラが見えることがありますが、性能には影響ありません。

故障かな？

症状	確認事項	対処
電源が入らない	AC 電源コードが AC アダプター本体およびコンセントに差し込まれていますか？	AC 電源コードを AC アダプター本体およびコンセントにしっかりと差し込んでください。
	DC プラグが本体に差し込まれていますか？	DC プラグを本体底面の DC IN ジャックにしっかりと差し込んでください。
ファン回転時に異音が生ずる	ファンの取り付けがゆるんでいませんか？	ファンをファンホルダーでしっかりと取り付けてください。
	ファンの取り付け向きはありますか？	お手入れのしかた⇒ p.16 にしたがって、ファン裏面の切り欠きとファンモーターの固定ピンの向きを合わせてから、ファンホルダーを取り付けてください。
	フロントグリルは正しく取り付けられていますか？	お手入れのしかた⇒ p.16 にしたがって、フロントグリルを正しく取り付けたあと、ロックレバーで固定してください。
首振り運転時に異音が生ずる	首振り運転中は首振りモーターが作動します。	本体内部の動作音であり、首振り角度補正時は連続して聞こえることがありますが、異常ではありません。

症状	確認事項	対処
風量が少ない	ファンやグリルが汚れていませんか？	お手入れのしかた⇒ p.16 にしたがって、ファンやグリルに付着したほこりや汚れを取り除いてください。
ファンホルダーを取り付けることができない	ファンとファンモーターの軸がずれていませんか？	お手入れのしかた⇒ p.16 にしたがって、ファン裏面の切り欠きとファンモーターの固定ピンの向きを合わせてから、ファンホルダーを取り付けてください。
リモコン操作ができない	リモコンの電池残量が少なくなっていないですか？	リモコン電池の交換⇒ p.15 にしたがって、新しいコイン型電池に交換してください。
	リモコンの電池は正しい向きで取り付けられていますか？	コイン型電池の向きを確認してください。
	本体のリモコン受光部に向けて操作していますか？	リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
	リモコンと本体の距離が離れすぎていませんか？	リモコンを本体に近づけてから操作してください。
	本体リモコン受光部に直射日光が当たっていませんか？	直射日光が当たらないよう本体を設置してください。

症状	確認事項	対処
<p>運転中にジーという音がする</p>	<p>内部でオゾン生成時に音が発生します。運転モードにより大きく感じたりすることがあります。</p>	<p>本体内部の動作音であり異常ではありません。</p>
<p>オゾン臭が気になる</p>	<p>除菌運転中は、風量に比例して定期的にオゾンが生成されます。</p>	<p>オゾンは、ニオイの成分などに接触したり、一定時間が経過することで酸素に戻ります。また、空気を循環させることで触媒フィルターによりオゾンが一定濃度になるよう機能します。オゾン臭が気になったり、運転中に体調の変化を感じた場合は、運転を中止するか、除菌運転を停止してください。</p>
<p>操作パネルの運転インジケーターが2つ以上同時に点滅しながら「ピピッ」と警告音が鳴る</p>	<p>本体内部に異常が発生しています。</p>	<p>電源ボタンを押すと、警告音が停止します。電源コードをいったん抜き、本体内部に異物がないか確認してください。警告音が続く場合は、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。</p>

仕様

STR₁₈₀₀

型名	STR-1800
電源	DC 24 V (AC アダプター100-240 V 50-60 Hz)
消費電流	1.0 A
運転音	52 dBA (風量：急速) 21 dBA (風量：弱)
外形寸法	幅約 276 × 奥行約 237 × 高さ約 330 mm (本体水平方向) 幅約 276 × 奥行約 276 × 高さ約 323 mm (本体垂直方向)
質量	約 3.6 kg (触媒フィルター含む)
電源コード長	AC 電源コード：約 0.7 m DC 電源コード：約 1.8 m
付属品	取扱説明書、安全上のご注意、保証書、リモコン、AC アダプター、 AC 電源コード、STR-1800 シリーズ用触媒フィルター

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

本製品は国内専用です。電源や法規制の異なる海外では使用できません。
国外に持ちだされた製品は、保証期間内であっても修理サービスの適用外です。

This product is for domestic use only and cannot be used in any other country with different voltages, frequencies, laws and regulations.

The warranty is only valid in the country the product was purchased and the product brought outside the country is not eligible for warranty repair services.

製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

カドーサポートサイト

<https://cado.com/jp/support/>



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

cado

取扱説明書

安全上のご注意

STR-1800

Circulator

STREAM 

1800

安全上のご注意

本書について

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項について記載してあります。ご使用前に、この「安全上のご注意」と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。また、お読みになったあとも、大切に保管してください。

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を未然に防止するため、本書に記載されている内容は必ずお守りください。誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を区分した上で記載しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負うおそれがあること」を示します。



注意

「傷を負う、または財産に損害を与えるおそれがあること」を示します。

図記号の説明



禁止

「してはいけない禁止事項」を示します。



指示

「必ずしなければならない強制事項」を示します。

警告

禁止

■ めれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因になります。

■ 電源コードを破損させない。

ショートや断線して感電や火災の原因になります。

- 加工したり、傷つけたりしない。
- 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをのせたりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コード部分を持って引き抜かない。
- 持ち運び時に電源コードを引っ張らない。
- 破損した電源コードは使用しない。万が一電源コードが破損した場合は、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 本体付属の AC アダプター以外で使わない。

本体故障、火災や感電の原因になります。

■ 定格電圧以外で使わない。

火災や感電の原因になります。

■ 延長コードの使用やたこ足配線、配線器具の定格を超える使い方をしない。

感電や発熱による火災の原因になります。

■ 分解、改造、修理しない。

火災や感電、ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 下記の場所では使用しない。

- 可燃性ガスや金属製のほこりがある場所
引火や本体への吸引による発火・発煙の原因になります。
- 屋外・浴室など、高温・多湿・水のかかる場所
漏電による火災や感電の原因になります。
- 機械油や食用油の油成分が浮遊している場所
本体にひびが入り、電源部やファン部分が露出し、感電やけがの原因になります。

■ 水につけたり、水をかけたりしない。

火災や感電の原因になります。

■ 火のついたタバコや線香を近づけない。

火災の原因になります。

■ フロントグリル、リアグリル、本体のすき間などに指や金属物など異物を入れない。

ケガ・感電・ショート・発火の原因になります。

警告

禁止

- お手入れに塩素系、アルカリ性の洗剤を使わない。

洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害するおそれがあります。

- 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れない。

感電のおそれがあります。

- ファンやファンホルダー、フロントグリルをはずしたまま運転しない。

火災や感電、ケガの原因になります。

- 換気のできない場所や、極端に狭い場所などでは使用しない。

オゾン濃度が高くなった場合、人体やペット、家財に影響をおよぼす場合があります。

警告

指示

- 電源プラグは、根元までしっかり差し込む。
差し込みが不完全だと、感電や火災の原因になります。
 - 電源コードや電源プラグが傷んだり、差し込みがゆるいコンセントは使わない。
- 電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布でふき取る。
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。
- 使用しないとき、お手入れ、点検、移動の際は必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
不意に動作した場合、感電やケガの原因になります。
- 運転中に気分が悪くなったり、体調に変化を感じた場合は使用を中止する。
運転を停止したあと、十分に換気をしてください。
- ぜんそくなどの基礎疾患がある方が使用する場合は、事前に医師に相談する。
体調への影響が気になる場合は、ご使用をお控えください。
- ペットや小動物がいる環境で使用する場合は、様子に変化がないか注意する。
ペットや小動物への影響が気になる場合は、ご使用をお控えください。
- 異臭や、機器の異常を感じたときは、ただちに使用を中止する。
電源プラグを抜き、サポートセンターまでご相談ください。
- お年寄り、お子様、体の不自由な方、意思疎通が困難な方には、保護者や安全責任者から適切な指導監督を受けない限り、単独で使用させない。
- お子様は玩具として遊ばないよう注意する。
思わぬケガや誤飲、本体故障または感電の原因になります。

注意

禁止

- 不安定な場所には置かない。
落下、転倒すると、けがや故障による感電の原因になります。
- 本体の上に物を置いたり、乗ったりしない。
転倒により、破損・故障の原因になります。
- フロントグリル、リアグリルをふさがない。
空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因になります。
- 台所で換気扇のかわりに使用しない。
触媒フィルターや本体内部の部品に油分などが固着して、ニオイがしたり、本体の変形や故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所やエアコン、暖房器具の風の当たる場所には置かない。
本体の変形や変色、故障の原因になります。
- お手入れのあとは、水分を十分にふいてから乾かし、ぬれたままでは使わない。
感電や故障の原因になります。
- ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤などをかけたりしない。
ひび割れや感電、引火の原因になります。
- 発煙タイプの殺虫剤を使うときは、運転しない。
蓄積した薬剤成分が、あとで使ったときに放出され、健康を損なう原因になります。
- 電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多い場所では使用しない。
磁気の影響で正常に動作しないことがあります。
- テレビやラジオの近くでは使わない。
映像の乱れや雑音の原因になります。(テレビやラジオからは、1m以上離して設置してください。また、これらの機器と一緒にコンセントに電源プラグを差し込むと、映像の乱れや雑音が発生することがあります。その場合は、別のコンセントに電源プラグを差し込んでください。)

注意

禁止

■ 長時間、同じ場所で使わない。

長時間同じ場所で使うと、本体周辺の壁や机が汚れることがあります。定期的に設置場所を移動することをおすすめします。

■ 移動するときは、本体からはずれる部分を持たない。

落下によるケガや故障の原因となります。

■ 本体を転倒させたり、強い衝撃や振動を与えない。

衝撃により破損した場合、破片でケガをするおそれがあります。

■ カーテンや洗濯物などの近くで使用したり、保護ネットを付けて使用しない。

ファンへの巻き込みや空気の循環が悪くなり、発熱や故障の原因になります。

■ 本体を無理に回さない。

破損の原因になります。本体の向きを変えたい場合は、首振り運転を行うか、運転を停止した上で、本体を持ち上げて移動してください。

■ 長時間、木製の床や家具などの上に直接置かない。

長時間同じ場所に置くと、本体底面のゴム足の痕が設置面に残ることがあります。設置場所を定期的に変更するか、または市販の家具用傷防止シートなどを使用してください。

■ ゴム製品やさびやすい製品の近くで使用しない。

オゾンの影響により製品が劣化するおそれがあります。

■ リモコンに磁気カード(クレジットカード、ポイントカード、銀行通帳、磁気定期券など)を近づけない。

固定用マグネットの影響により磁気記録情報が消去される可能性があります。

注意

指示

■ 触媒フィルターは正しく取り付ける。

空間のオゾン濃度に影響をおよぼすおそれがあるため、触媒フィルターを取扱説明書の手順にしたがい確実に取り付けてください。

■ 燃焼器具と一緒に使うときは必ず換気する。

本製品は換気できません。そのため、燃焼器具から発生する一酸化炭素による中毒の原因になる場合があります。

コイン型電池使用上のご注意

付属のリモコンはコイン型電池を使用しています。
下記の注意事項を必ずお守りください。



■ コイン型電池の液が漏れたときは、素手でさわらない。

- コイン型電池の液が漏れたときは、サポートセンターにご相談ください。コイン型電池の液が本体内部に残ることがあり、素手でさわるのは危険です。
- コイン型電池の液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水でよく洗浄し、医師の診察を受けてください。
- コイン型電池の液が衣服についた場合も、すぐにきれいな水で洗浄してください。やけどなどの原因になるおそれがあります。炎症やケガの症状がある場合は、医師の診察を受けてください。

■ コイン型電池をヘアピンなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管しない。

コイン型電池がショートして、破裂、発火、液漏れするおそれがあります。

警告

指示

■ コイン型電池は正しく取り扱う。

- 指定電池(CR2025)以外は使用しない。
- 電池交換の際は、コイン型電池の「+」「-」面に注意する。
- 加熱したり、火の中に入れてたりしない。

■ リモコンを長時間使用しない場合は、コイン型電池を取りはずしておく。

保管状況によっては液漏れが発生するおそれがあります。

■ コイン型電池は乳幼児の手の届かないところで保管する。

万一飲み込んでしまった場合は、すぐに医師に相談してください。

■ 使い終わったコイン型電池はテープなどを巻きつけて絶縁する。

お住まいの自治体の分別方法にしたがって廃棄してください。

製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

カドーサポートサイト

<https://cado.com/jp/support/>



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

